

鎌ヶ谷市職員は

市民一人一人の生活を支える、やりがいのある仕事を担っています



鎌ヶ谷市が
今あなたへ伝えたい
3つのこと

鎌ヶ谷市職員採用情報はこちらから

<http://www.city.kamagaya.chiba.jp/sesakumidashi/saiyojoho/syokuinsaiyou/index.html>

①Future

首都圏、鎌ヶ谷市、そして成田空港を結ぶ、全長およそ43kmの北千葉道路

成田空港や都心方面へのアクセス向上、渋滞緩和、災害時緊急輸送ネットワーク化など、日本全体にとっても大変重要なこの道路が開通する計画です。

鎌ヶ谷市の区域内では、高速道路を高架構造とし、インターチェンジが上下線にそれぞれ1か所設置される予定で、企業立地やにぎわいの創出が期待されています。

鎌ヶ谷市は、鉄道4路線が乗り入れ、市内から利用できる駅が8つある、交通アクセスが抜群のまちですが、北千葉道路開通により、さらなるアクセス向上が期待されます。



R8 開業予定



R10、11 開業予定

新鎌ヶ谷駅南側の新たな開発

企業誘致の推進によって、新鎌ヶ谷駅前に商業施設やオフィスビルが計3棟開業することが決定しました。これにより、鎌ヶ谷市の昼間人口は大きく増加することが期待されます。

鎌ヶ谷市は、大きく変わろうとしています。さらに発展し、魅力的なまちづくりを進めるために、今、「あなたの力」が必要です。

②Career And Community

すべての職員が評価に応じてキャリアアップ

女性管理職比率は9年連続で県内37市中1位、2年連続で県内54市町村中1位を獲得しています。

風通しの良い職場風土

管理職と若手職員とが市政に関する情報共有や意見交換を行う「車座集会」の実施や職員提案制度もあり、上司・部下・同僚の壁なども感じさせない雰囲気があり、誰とでも話やすく、気軽に相談できる環境で仕事ができます。

充実した研修で能力を磨く

新規採用職員から基礎的な能力の向上が図れる研修を実施するとともに、職でも先輩職員からのOJTにより伴走的な支援が受けられます。



③Work Life Balance

福利厚生制度

有給休暇20日、結婚休暇7日等に加え、夏季休暇は7日あり、県内でも有数の日数です。

育児休業も取得しやすい環境にあり、令和5年度には男性、女性ともに育休取得率100%を達成しました。

ほかにも、市独自の休暇制度である長期の出生サポート休暇、子育て部分休暇などもあり、仕事と家庭の両立ができる職場環境となっています。

